

令和6年4月9日

保護者の皆さんへ

しらぎく幼稚園
園長 東海林 肇

園長だより「かけはし」

ご入園ご進級おめでとうございます。新入園児にとっては新しい生活に、進級児にとってはお兄さんお姉さんになった喜びにきっと心はずませていることでしょう。新入園児のお子さんは新しい環境でとまどいがあると思いますが、一日でも早く幼稚園が安心できる場所となるよう、職員が精一杯子どもたちと信頼関係を築いていきます。在園児のお子さんも「ひとつ上のクラスになった」という思いで少し頑張るぞという気持ちが強すぎると疲れがでたり、不安定になったりすることがあります。そのためにも、ご家庭と幼稚園が連携をとっていくことが大切ですので、お子さんに変化等が見られましたら遠慮なく職員にお伝えいただければと思います。



「入園・進級に際して」

初めての入園の方々は親子共に不安や心配を抱えている方もみえるかもしれません。特に、泣かないかな、登園を嫌がらないかな、お友だちと遊べるかなと心配しておられる方もみえるかもしれません。登園を嫌がる時には、その子どもの言っている言葉を同じように繰り返してあげること一つの手です。「行きたくない、ママがいい」と言ったら「行きたくないのね、ママがいいのね」と。それだけで受け入れられた、自分の気持ちを分かってくれたと思えば、落ち着く子どもも出てきます。ママ、ママと泣いても、不安に思ったり心配したりする必要はありません。大丈夫、大丈夫とどっしりと構えて下さい。泣くことはその子どもの感情の発散であり、そのことによって少しずつ耐える力もついてきます。初めての母子分離の時でもあるので、泣くのは当然と思って下さい。ママ、ママと泣くのはこの時期だけです（期間はそれぞれです。人によっては1年くらい不定期に泣いています）。大丈夫、ママは待っているよとぎゅっと抱きしめ、バスの先生や園の先生にサッとお渡し下さい。ここで延々と別れの時間を過ごしているとだめです。この「サッと」が大切です。まだまだ親離れをするには幼すぎますが、幼稚園は楽しいところだと思えるようにお部屋の中を職員が整えて待っています。園庭では、砂場、ブランコ、すべり台など思い切り体を動かして遊べる遊具が待っています。そして在園児の年長さん年中さんが、やさしく関わってくれ、いろいろ教えてくれます。そういったたくさんのお友達との関わりが今までとは違う新しい世界に子どもたちを連れていってくれるはずですよ。我々職員も、温かく向き合っていきたいと思っています。1年間宜しくお願い致します。